

# 平成25年第4回定例会報告

江戸川区議会公明党の代表的な質問は次の通りです。

**Q** 下水道局と一体となった今後の内水氾濫対策は。住民への説明・啓発や止水板設置等の取り組みを。

**A** 区は下水道局と、低地帯での有効な対策を分析し、止水板の設置等も含め検討課題にしている。早期に結論を出し、対策を進めたい。



**Q** 東京都の「木密地域不燃化10年プロジェクト」の推進について。

**A** 来年度は南小岩7、8丁目地区、平井2丁目付近地区について、都市防災不燃化促進事業導入調査や説明会を行い、平成27年度から助成して行く。不燃化特区はこれまでに例にない都区連携の重要な事業である。権利者の個々の状況にはきめ細かに対応し、合意形成を進めていく。

**「木密地域不燃化10年プロジェクト」**

対 象：昭和56年5月31日以前の木造建築物

助 成 内 容：老朽建築物除却費の全額。耐火・準耐火建築物に建て替える場合に建築設計費等の45%助成

平成26年度指定地区：平井2丁目付近地区、松島3丁目地区



**Q** 緊急時の物資や人員の輸送等防災面から、今後の船着場の整備及び有効利用について。

**A** 19か所が整備済みであり、荒川中堤南端に国が整備中で、東京湾から直接入る船舶が対象で大規模なものになる。新中川右岸は都の基盤整備が終了しており、今後区で着岸できるよう整備を進めていく。

**Q** サイクリングロードを活用した本区の魅力発信と自転車の安全走行について。

**A** サイクリングマップを平成25年12月中に区のホームページへ掲載する予定。(実施済)  
駐輪場利用者への安全走行の啓発やサイクリングマップの配布も平成25年12月中開始に向け準備する。(実施済)



「平成26年度予算要望書」を提出する区議会公明党のメンバー（平成25年12月10日）

## 重点要望

- ① 内水、外水氾濫等による水害対策の更なる推進を。
- ② 熟年者・子育て・障がい者(児)支援などの福祉施策の堅持を。
- ③ (仮称)発達障がい者(児)相談センター開設に向けて万全の体制を。
- ④ 区立小中学校の適正配置については、長期的および全区的な視点で、統合と改築を関連づけて協議し、より良い教育環境の整備を。

江戸川区は徹底した行財政改革に取り組み、健全財政を築いてまいりました。しかし、景気の低迷による区税収入の減少や東京都からの財政調整交付金の減少により、3年間続けて財政調整基金を取り崩したため、基金が減少し、平成24年度から財政の見直しに着手しました。平成25年度には全事業の総点検を行い、216事業の見直しを断行し、健全財政を維持してきました。

そこで、江戸川区議会公明党は、厳しい財政状況が続く中、効率的な財政運営により、基礎自治体として、区民生活を守るための施策の推進を求め、江戸川区平成26年度予算編成に向けて、取り組むべき課題について、**7分野116項目**の課題について要望いたしました。



**平成26年度予算要望書を区長に提出**

ご意見・ご要望はこちらへ！

江戸川区議会公明党 TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860